

今夜は帰さない。

オタベック × ユーリ

R18



ユーラチカ

お前また友達と
喧嘩したのか



違うよ
リンクで
転んだだけだよ

嘘を付くな
じちゃん
目はこまかせんぞ



お前のママは
だから

お前のどこ
いつもじいさんしか
来ないんだ



ユーラチカ…

…ほく許せなくて



…だってあいつら
じいちゃんや
ママのこと悪く
言うんだもん



負けん気が強いのは
ワシ譲りでいいんだが…
それはスケートだけでの
話であってほしいぞ

じいちゃんは
お前のことが
心配でならん



ああ……
ワシのユーラチカ

お前が世界で
一番だ

誰にも負けない
強い子になれ



ぼくには
じいちゃんが
いる

じいちゃんさえ
いてくれれば……

スケートで
一番になって
じいちゃんを
喜ばせてあげたい



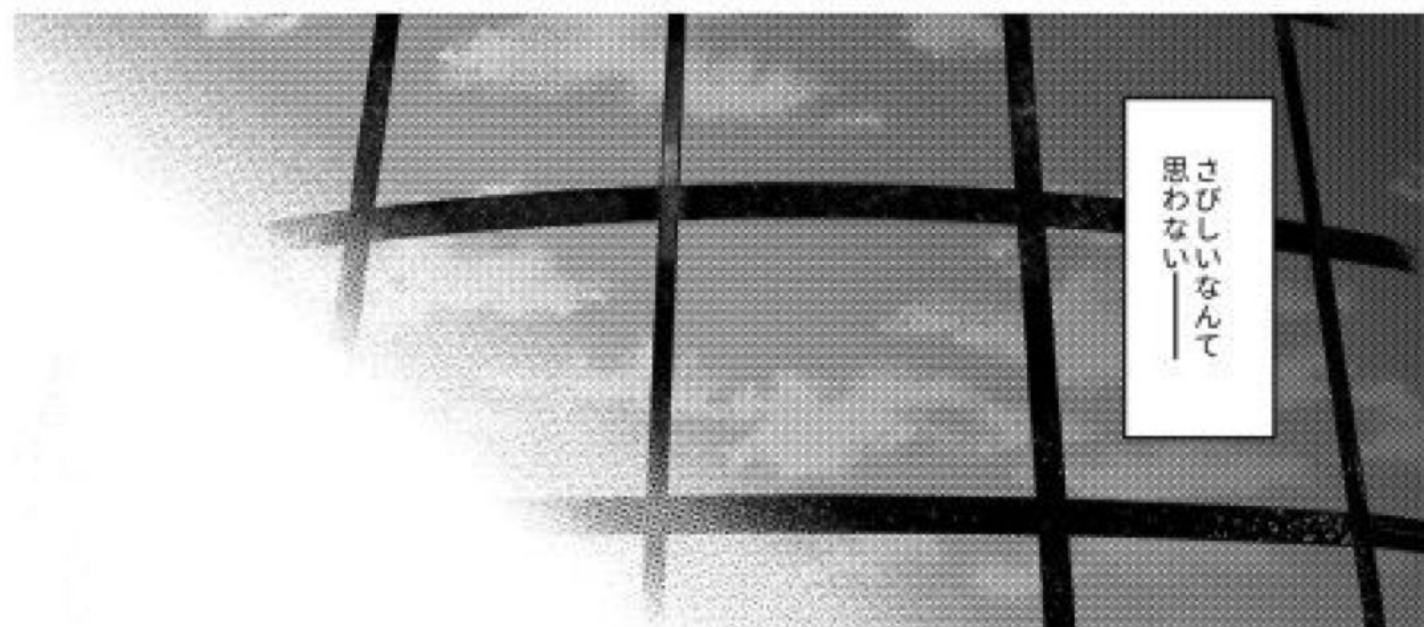
あいつ先生に
気に入られてるからって
調子乗ってるよな

お高くとまって
生意気だよな！

友達なんて
いらない

孤独はオレを
強くしてくれる

負け犬は
惨めったらしく
吠えてろバカ



さびしいなんて
思わないなんて



見慣れた
故郷の景色が
少し違って
見えるのは



こいつが
隣にいるから
だろうか



オレの名前は
ユーリ・ブリセツキ

ロシアの
アイスタイガーとは
オレのこと(以下略)



オレがシニア
初優勝したG.P.F.が
ついこの間の
ことのようにだ

オレとオタバツクは
あれから随分と親交を深め
こうやってシーズンオフの
合間にも会うほどに
仲良くなった

オタバツケ…



国こそ違うが
色々なシンパシーを感じて
今や気が置けない
存在だ！

ライバルだけと
こいつの腕技に
対する姿勢や
技術は認めてるし



今までの
オレでは
考えられない



正直こいつの腕は
医心地が
よかったりして

出会って数ヶ月
未だに
少し照れ臭い

お前のおじいさんが
元気そうで安心した



マフダチつて
感じばねー☆



カツ丼ピロシキ
とやらも
美味だったぞ

じん
いちちゃんもオレが
珍しくと…友達連れて
帰ってきたから
テンション上がったよ

しばらくはこっち
帰れそうにないから
お前と来てよかったぜ

いちちゃん
最近具合良く無さそう
だったけど今は
安定してるみたいだ



そうか
ならよかった





前もじいちゃんが
救急車で運ばれたとき
電話越しに
心配してくれただろ？

…どうしてそんなに
気にかけてくれるんだ？

結局ただのギックリ腰
だったけど
お前真剣な顔して
助ましてくれて…

今日だって
わざわざ一緒に
モスクワまで
来てくれたし…

オタベックとじいちゃん
会ったことすらなかった
他人なのにどうして
そんなに気にかけて
くれるのか不思議だった…



大切な友人の
大切な人のことを
想うのは
当然だ



まっすぐで
一点の曇りもない

変だと
思うか？

スケートと
同じ



…んーん

そういう
ところが
気に入ってる





フツツに
友達として
過ごしただけ
だった

このまま
何事もなく
終わるか？

そもそも
こいつは
これでよかったのか
！

シヤイなど
あるからな
オレからアクシヨン
起こすべきなのか？



ゴチャゴチャ
考えてる場合か？

オレも男だ
ここは一発
チューくらい……



オタバツク



そ

そろそろ
ホテル行くか
……！！

！？



え……

しまった
直球すぎた……！

じり
じり……



待て一体
ホテルで何をやる…
もう日が暮れる

なんもんやること
なんて一つしか
ねーだろ

オレら一応
そういう関係でも
あるんだしよ…



そんな困った
ような願すんなよ…

ちよつと傷つく
じゃねーか

違う



ウチのユウキチカチよこと
おてしはだけど
未永く仲良く
しゃべって来頼むぞ



さっきお前の
おじいさんから
お前のことを
よろしく頼まれた
手前もあつて…

お前と今
どうこうするのは
忍びないけど
思っただけだ



じーちゃん
なんか
どうでも
いいから!!!

いちおー
オレら
付き合っ
たらろー!

お前の気持ちは
どうなんだよ!

…オレは



だけど

オレはお前に
負担をかけたくない
無理も
させたくない

お前は大切な
友人でも
あるんだから



お前と
したい



明日お前が
帰るつてのに
引き下がれるわけ
ないだろ…



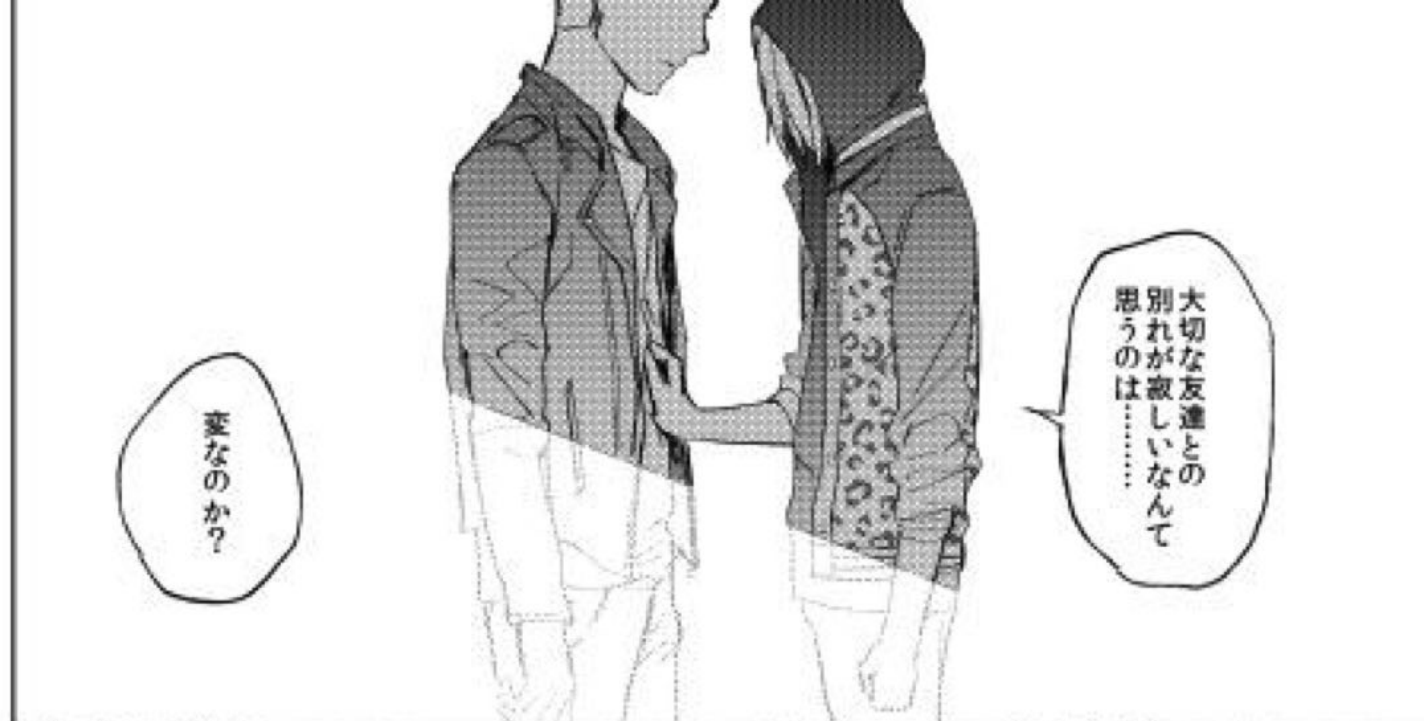
わからねえんだよ…



じいちゃんとか
離れ離れになる時だつて
泣いたりなんか
しなかった

……オレはずっと
ひとりでも平気な
人間だったんだ
今まで
友達らしい友達も
いなかったけど…





変なのか？

大切な友達との
別れが寂しいなんて
思うのは……



知らなかった

言葉で伝えることは
こども難しいこと
なのか

お前なこと

帰したくない



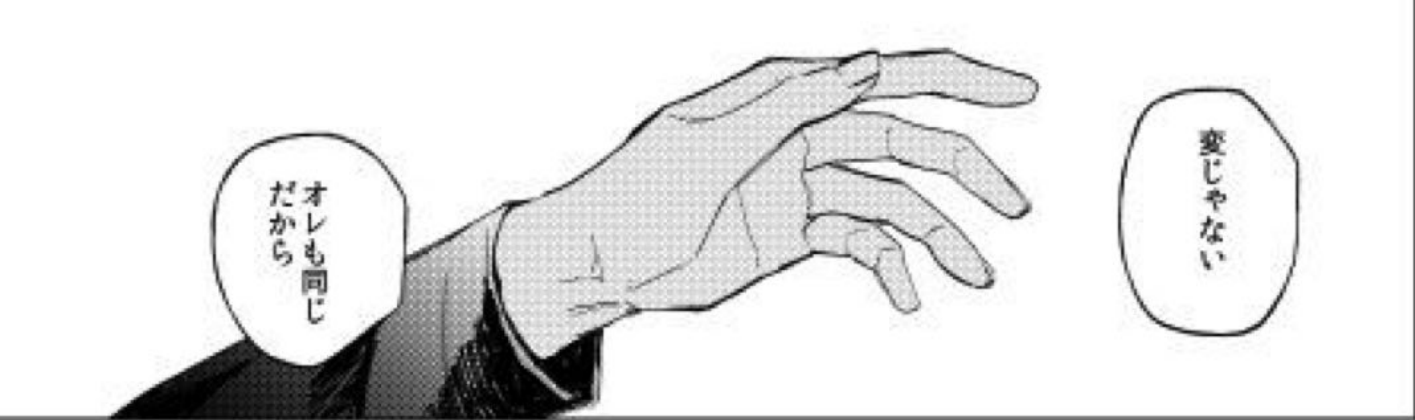
お前に

触ってほしい
って思うのは……



あと

少しでも長く
一緒にいたいし……









どうしよう
オタベック

お前に
触られてから

すげえ

変な
気分だ！

オレが5年間
恋焦がれてきた
相手が

オレ



打ち寄せる
快楽の波に
吞まれようと
している



ユリー……
本当に
いいの？

いいって
言ってるんだろ

ったくお前の
ストイックさには
ほとほと呆れるぜ！

冷静でいられる
自信がない



もう我慢の
限界だ



違う

一度リミッターを
外すと歯止めが
きかなくなりそうで
怖いんだ



オレも
男なんだぞ

ユリー



あまり身体に
負担をかけた
なかつたんだが...



それともオレじゃ
物足りないとしても
言うのかよ...

今は
オレだけの
美しい獣









あああ...!!



ふっ...あ



ふー

うう...



あっ

は...



そうか
ここがユリーの
いいところ
なんだな

なんだ
今の

ゆる ゆる



はあっ

ん

はあっ
ん







